









































































































1 総合振興計画の位置づけ

分野	3	子育て・教育
政策	3	生涯教育の充実
施策	3	芸術文化・スポーツの振興

2 施策の意図

大自然と調和する芸術文化を振興し、世界に向けて「環境文化都市」を推進するとともに、市民の健康増進のため、スポーツ人口の拡大、活動の内容充実、競技力の向上並びに体育施設効果的な管理運営を図る。

3 施策の現状と課題

・当市は優れた芸術家を多く輩出しており、多くの市民が様々な芸術文化活動を積極的に行っている。また、伝統芸能の誇り高い優れたものが数多くある、そこで市民にそれぞれの素晴らしさを伝えるため、市内における情報を「ちちぶ芸術祭」に集約し「アートイベントインフォメーション」を発行し広く情報発信に努めているが、今後さらに充実していく必要がある。市民が創設した市民ミュージカル・市民オーケストラもボランティアを行うなど、成長している。また、新市民会館が完成した今年度は、様々な開館記念事業を開催し、地域の方の芸術文化活動や発表の場として親しまれる施設を目指して情報発信に努めた。今後、より一層の取り組みが必要である。

・スポーツに関するニーズの多様化が見られる中、ロードレース大会やペタンク大会などの特色あるスポーツ振興を展開しており、またスキルアップ事業として、一流選手や指導者を招いてのスポーツ教室なども開催し好評を得ている。ハード、ソフトの両面について、老朽化した施設・設備の更新や利用環境の向上に取り組み、多様化したニーズに対応できる良好な環境づくりが必要である。

4 施策の課題解決に向けた今後の取組

・秩父宮記念市民会館を「郷土の誇りとなる芸術文化創造拠点」とするため、自主事業や会館の取り組みを紹介する情報誌「CCBホールレター」を市内全戸及び地域周辺に広く配布するとともに、会館ホームページを立ち上げて情報発信を積極的に行う。また、ちちぶ芸術祭に参加する人や団体を増やし「アートイベントインフォメーション」を効果的に発信し、市民が芸術文化に触れる機会を創出する。更に、各種助成金の活用や国の振興策を研究し、芸術文化全体の振興と市民芸術文化レベルのさらなる向上を目指す。

・スポーツ人口の拡大を図るとともに、市民の年齢や適性に応じたスポーツ活動の内容充実に努め、幅広い年齢層の参加に加え、青少年の健全育成を目的とした活動を促進する。また、スポーツ施設の老朽化や機能充実に対応するため整備・改修を図り、適切な維持管理を行い、施設の有効活用に努める。

5 総合振興計画掲載の施策達成指標の目標と実績

No.	指標名	単位	上段：目標値／下段：実績値					他団体比較	重点化
			H28	H29	H30	H31	H32		
1	ちちぶ芸術祭参加イベント数	件	62	64	66	68	70		
	指標の定義		71	56					
2	秩父宮記念市民会館自主事業数	件	—	7	8	9	10		○
	指標の定義		—	11					
3	スポーツ施設利用者数	人	494,000	495,500	497,000	498,500	500,000		
	指標の定義		510,146	512,853					
4	チャレンジデー参加者数	人	46,000	47,000	48,000	49,000	50,000		
	指標の定義		48,082	45,297					
	指標の定義								
	指標の定義								

6 施策推進のため、新たに達成目標とした指標

No.	指標名	単位	上段：目標値／下段：実績値					他団体比較	重点化
			H28	H29	H30	H31	H32		
	指標の定義								
	指標の定義								

7 施策達成指標の分析と重点化の理由

・市民が芸術文化に触れる機会をより多く確保するためにはイベント数を増やすことも重要である。

・秩父宮記念市民会館が市民に親まれ、活用促進が図られるよう、自主事業を充実させていく必要がある。

・スポーツ施設の利用者数は、ここ数年多少の増減はあるものの横ばいの状況である。今後も人口の減少が続く中、さらなるスポーツ人口の拡大やスポーツ活動の機会の充実を図る必要がある。

・チャレンジデーの参加者数は、堅調に推移しておりスポーツに親しむ習慣のきっかけとなるイベントとして定着してきた。今後も健康増進意識を高め、市民の積極的な健康づくりを支援する必要がある。

## 8 施策を構成する基本事業と重点化

枝番	基本事業名	担当課	重点化事務事業	31年度以降の事業の方向性		最終予算額 (千円)	決算額 千円未満切捨 (千円)	重点化
				コスト	成果			
1	秩父宮記念市民会館管理運営事業	秩父宮記念市民会館	秩父宮記念市民会館 芸術文化振興事業	維持	拡充	98,959	94,314	◎
2	芸術文化創造事業	生涯学習課	芸術文化イベント支援事業	維持	拡充	2,850	2,850	
3	スポーツ振興事業	市民スポーツ課	スポーツ推進員等活用事業	維持	維持	9,736	9,286	
4	スポーツ推進事業	市民スポーツ課	市民ハイキング事業	縮小	拡充	3,010	2,351	
5	スポーツ大会開催事業	市民スポーツ課	秩父宮記念ミュージズの森 チャレンジロードレース大会開催事業	維持	維持	3,061	2,870	○
			市民ペタンク大会開催事業	維持	維持			
6	体育施設管理運営事業	市民スポーツ課	体育施設管理事業	維持	維持	66,889	60,134	
7	文化体育センター管理運営事業	市民スポーツ課	文化体育センター指定管理事業	維持	維持	74,523	74,314	
8	温水プール施設管理運営事業	市民スポーツ課	温水プール指定管理事業	維持	維持	40,099	40,053	
9								
10								
11								
12								
13								
14								
施策計						299,127	286,172	

## 9 構成する基本事業の妥当性（他施策に移すべき、統合すべき基本事業はあるか）

構成する基本事業は、施策の意図を達成するための手段として妥当である。

## 10 施策の総合評価（施策の方向性）

<p>○事業構成の妥当性（基本事業のうち、重点化事業とした理由及び施策意図から見て論理性のない基本事業）</p> <p>伝統芸能や芸術文化活動の拠点となる秩父宮記念市民会館を中心に、市民が芸術文化に触れる機会を創出するとともに、芸術文化レベルのさらなる向上を図る必要がある。</p> <p>また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催も控えており、市民のスポーツや健康づくりに対する意識も高くなっていくと考えられる。今後より多くの市民が、情報を容易に得られる環境と参加しやすい体制づくりに努めてい必要がある。</p>
<p>○役割分担の妥当性（総合振興計画掲載の施策達成指標の目標達成のため、連携の必要な団体等があるか）</p> <p>社会教育委員、秩父市スポーツ推進審議会など市民や教育関係者、学識関係者から意見を聴取するとともに、小・中学校や高等学校などの教育機関、文化団体連合会や音楽協会、ちちぶオペラ実行委員会、秩父歌舞伎正和会、ちちぶ夢創りフィルハーモニー、市民ミュージカル、秩父市スポーツ推進委員会、秩父市体育協会、秩父市レクリエーション協会、秩父市スポーツ少年団など各種団体と連携を図りつつ、市民が芸術文化、スポーツに親しみ、明るく活力ある社会を形成するための施策の展開が重要である。</p>



















































